

事業番号	11 07 05	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検			
事業名	盛土対策事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課				
		実施期間	R5 ～	E-mail	toshi-machi @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

・令和3年7月に静岡県熱海市で大規模な土石流災害が発生するなど、危険な盛土等に対し、法律による規制が十分でなかったことから、盛土等による災害から国民の生命・財産を守るため、「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称：盛土規制法）が施行され、危険な盛土等を全国一律の基準で規制することとされた。
--

2 事業目的

盛土規制法の適切な運用により、盛土等による災害から県民の生命・財産を守る。

3 事業目的を達成するための取組

①盛土規制法の運用
・一定規模以上の盛土又は切土を伴う工事に係る許可、届出、協議の申請受付、審査、許可書等の発行及び許可情報の公表を実施する。
・違法、危険盛土等の巡視及び取り締まりを実施する。
②基礎調査の実施
・令和7年度に指定する規制区域内にある既存の盛土等について、分布調査、応急対策の必要性判断、安全性把握調査を実施する。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし ―：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	指標なし									
②	既存盛土調査の実施面積	km2	-	-	-	4,209	↗	4,209	達成	3年間で中核市を除く県内全域(11,748km2)の調査完了をするため、初年度は東北信の調査面積を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R7年度	0	53,858	0	53,858	36,058	53,416	5.0
R6年度	0	34,072	142	34,214	18,490	34,073	5.0
R5年度	0	20,800	0	20,800	10,400	20,800	5.0

事業番号	11 07 05	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	盛土対策事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課				

7 主な取組実績と成果

①盛土規制法の運用

・令和7年5月26日に規制区域を指定し、一定規模を超える盛土または切土を伴う工事について、許可・届出・協議に係る申請受付から審査、許可書等の発行および許可情報の公表までの一連の業務体制を構築し、円滑に運用した。

・違法、危険盛土等の疑いがある箇所について、状況確認・指導等を実施した。

・規制区域の指定前に、説明会の実施、ホームページで手引・技術的基準の掲載等により、周知を図ることで円滑な運用を行うことができた。

②基礎調査の実施

・長野市を除く東北信地域の規制区域内にある既存の盛土等について、分布調査、応急対策の必要性判断を実施した。

・調査の結果、盛土等は286箇所確認されたが、そのうち応急対策を要する盛土等は認められなかった。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標②	既存盛土調査の実施面積	R6年度推移	-	R7年度推移	↗	達成状況	達成
・長野市を除く東北信地域の規制区域内（4,209km ² ）にある既存の盛土等について、調査方針を設定し、手戻りのない効率的な調査を行うことができた。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・規制区域図および許可情報の公表内容について、視認性や分かりやすさに課題があることから、利用者の利便性向上に向けた改善が必要である。

・令和8年度は中南信地域（松本市を除く）の既存盛土調査を実施するが、令和7年度調査よりも広範囲となるため更なる効率化が必要になる。

・今後の既存盛土調査を進めていく中で、対策や詳細調査が必要な盛土が確認される場合がある。

(2) 事業改善の方策

・規制区域図および許可情報の公表については、システムを構築し情報を一元的に管理・公表するとともに、GISの活用により位置情報を視覚的に分かりやすく表示する等、利用者の利便性向上に向けた改善を図る。

・既存盛土調査については、令和7年度に作成したマニュアルを基に、更なる調査手法の標準化および効率化を図るとともに、今後想定される要対策盛土への対応について、関係機関等との協力体制の構築を検討する。

事業番号	11 07 05	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	盛土対策事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	盛土対策事業費		20,800 千円	34,073 千円	53,416 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	盛土規制	直接	盛土規制法に基づく許認可事務		
			各種申請の受付・処理、台帳整備、許可情報の公表等		
2	既存盛土調査	委託	令和7年度に指定する規制区域内にある既存盛土の分布や対策の必要性を調査し、災害が発生するおそれのあるものについて土地所有者等への指導を実施		
			東北信における分布調査及び応急対策の必要性判断の実施		